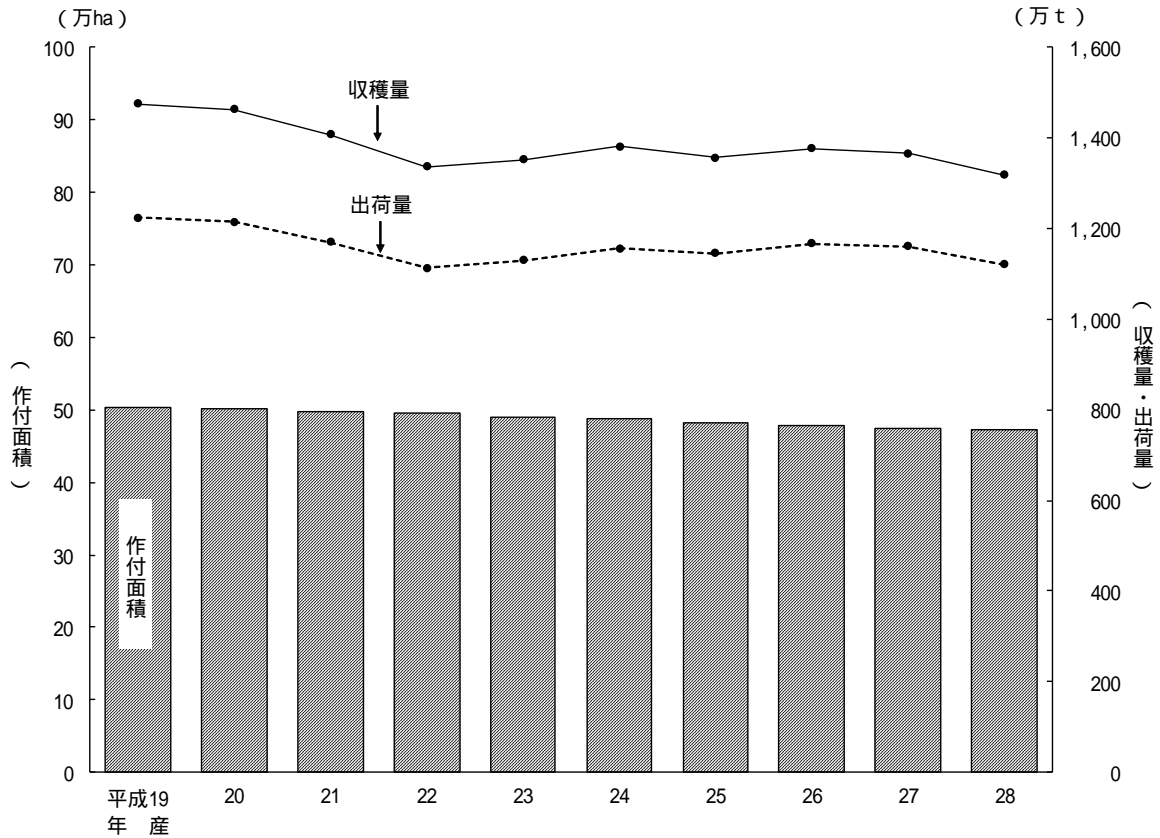


1 平成28年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の動向

平成28年産の野菜（41品目）の作付面積は47万1,600haで、前年産に比べ3,100ha（1%）減少した。収穫量は1,318万t、出荷量は1,120万4,000tで、前年産に比べそれぞれ47万4,000t（3%）、40万2,000t（3%）減少した。

図1 野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：平成22年産からみずなを調査品目に追加したため、平成21年産以前の作付面積、収穫量及び出荷量の数値にはみずなは含まれていない。

表1 平成28年産野菜の作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
計	471,600	...	13,180,000	11,204,000	99	nc	97	97	nc
根 菜 類	163,100	...	4,754,000	3,919,000	99	nc	93	92	nc
だ い こ ん	32,300	4,220	1,362,000	1,105,000	98	97	95	95	98
か ぶ	4,510	2,850	128,700	106,300	97	100	98	98	100
に ん じ ん	17,800	3,180	566,800	502,800	98	91	90	89	96
ご ぼ う	8,040	1,710	137,600	117,800	101	90	90	90	91
れ ん こ ん	3,930	1,520	59,800	49,900	99	106	105	105	101
ば れ い し ょ (じゃがいも)	77,200	2,850	2,199,000	1,818,000	100	92	91	91	94
さ と い も	12,200	1,270	154,600	98,600	98	103	101	101	101
や ま の い も	7,120	2,050	145,700	120,800	98	92	89	90	92
葉 茎 菜 類	184,100	...	5,443,000	4,758,000	100	nc	99	99	nc
は く さ い	17,300	5,140	888,700	715,800	98	101	99	99	102
こ ま つ な	6,890	1,650	113,600	99,100	100	98	98	99	100
キ ャ ベ ツ	34,600	4,180	1,446,000	1,298,000	100	99	98	99	100
ち ん げ ん さ い	2,220	1,990	44,100	38,700	100	100	100	100	100
ほうれんそう	20,700	1,190	247,300	207,300	99	100	99	99	98
ふ き	571	1,960	11,200	9,380	96	101	97	97	98
み つ ば	979	1,560	15,300	14,300	95	103	98	98	105
し ゅ ん ぎ く	1,960	1,530	30,000	24,200	98	96	95	95	98
み ず な	2,510	1,740	43,600	39,400	98	101	99	100	102
セ ル リ ー	585	5,730	33,500	31,600	99	105	104	103	106
アスパラガス	5,420	561	30,400	26,800	99	105	104	104	114
カリフラワー	1,220	1,670	20,400	17,200	97	95	92	93	97
ブロッコリー	14,600	975	142,300	127,900	101	94	94	94	97
レ タ ス	21,600	2,710	585,700	555,200	100	103	103	103	101
ね ぎ	22,600	2,060	464,800	375,600	99	99	98	98	99
に ん じ ん	2,120	2,930	62,100	56,200	99	102	101	101	102
た ま ね ぎ	25,800	4,820	1,243,000	1,107,000	100	98	98	98	107
に ん に く	2,410	876	21,100	14,700	103	100	103	103	99
果 菜 類	99,900	...	2,270,000	1,901,000	100	nc	98	98	nc
き ゅ う り	10,900	5,050	550,300	470,600	99	101	100	100	101
か ぼ ち ゃ	16,000	1,160	185,300	145,600	99	92	92	91	94
な す	9,280	3,300	306,000	236,100	99	101	99	99	99
ト マ ト	12,100	6,140	743,200	670,200	100	102	102	103	102
ビ ー マ ン	3,270	4,430	144,800	127,000	100	103	103	103	104
スイートコーン	24,000	818	196,200	150,700	100	82	82	78	84
さ や い ん げ ん	5,650	699	39,500	25,700	98	100	98	98	102
さ や え ん どう	3,070	599	18,400	11,300	103	92	95	93	91
グリーンピース	805	686	5,520	4,300	97	96	93	94	90
そ ら ま め	1,980	742	14,700	9,990	98	89	88	85	88
え だ ま め	12,800	516	66,000	49,700	102	98	100	101	97
香 辛 野 菜									
し ょ う が	1,810	2,810	50,800	40,100	98	105	103	103	104
果 実 的 野 菜	22,700	...	662,000	585,000	98	nc	101	101	nc
い ち ご	5,370	2,960	159,000	145,000	99	102	100	100	101
メ ロ ン	6,950	2,280	158,200	143,600	98	102	100	100	102
す い か	10,400	3,320	344,800	296,400	98	103	101	101	103

注：「(参考)対平均収量比」とは、10a当たり平均収量(原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

なお、直近7か年のうち、3か年分の10a当たり収量のデータが確保できない場合は、10a当たり平均収量を作成していない(以下表2～15において同じ。)

2 指定野菜の品目別の概要

(1) だいこん

ア 作付面積

作付面積は3万2,300haで、前年産に比べ600ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,220kgで、前年産に比べ140kg(3%)下回った。

ウ 収穫量

収穫量は136万2,000tで、前年産に比べ7万2,000t(5%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は110万5,000tで、前年産に比べ5万6,000t(5%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春だいこん

作付面積は4,590haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,750kgで、前年産並みとなった。

収穫量は21万8,000tで前年産並み、出荷量は19万4,500tで、前年産に比べ1,000t(1%)増加した。

(イ) 夏だいこん

作付面積は6,240haで、前年産に比べ130ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,800kgで、前年産に比べ340kg(8%)下回った。これは、北海道において、6月の多雨等により肥大が抑制されたためである。

収穫量は23万7,200t、出荷量は21万6,300tで、前年産に比べそれぞれ2万6,700t(10%)、2万3,800t(10%)減少した。

(ウ) 秋冬だいこん

作付面積は2万1,500haで、前年産に比べ400ha(2%)減少した。

10a当たり収量は4,220kgで、前年産に比べ130kg(3%)下回った。

収穫量は90万6,500t、出荷量は69万4,500tで、前年産に比べそれぞれ4万6,200t(5%)、3万2,900t(5%)減少した。

図2 だいこんの作付面積及び収穫量の推移

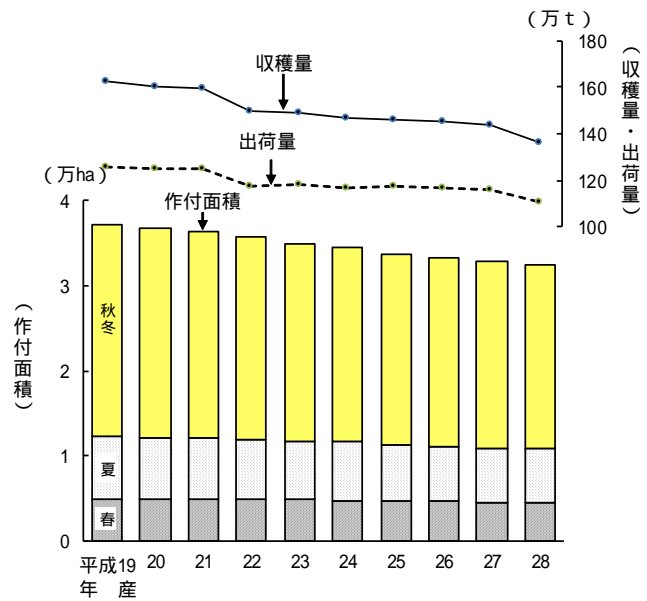


表2 平成28年産だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
だいこん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	4,590	4,750	218,000	194,500	100	100	100	101	99
夏	6,240	3,800	237,200	216,300	98	92	90	90	101
秋冬	21,500	4,220	906,500	694,500	98	97	95	95	96

(2) にんじん

ア 作付面積

作付面積は1万7,800haで、前年産に比べ300ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は3,180kgで、前年産に比べ320kg(9%)下回った。

ウ 収穫量

収穫量は56万6,800tで、前年産に比べ6万6,300t(10%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は50万2,800tで、前年産に比べ6万200t(11%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春夏にんじん

作付面積は4,420haで、前年産に比べ100ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,830kgで、前年産に比べ160kg(4%)上回った。

収穫量は16万9,100t、出荷量は15万3,200tで、前年産に比べそれぞれ3,300t(2%)増加した。

(イ) 秋にんじん

作付面積は5,580haで、前年産に比べ50ha(1%)増加した。

10a当たり収量は2,810kgで、前年産に比べ830kg(23%)下回った。これは、北海道において、6月の多雨等により肥大が抑制されたことに加え、台風による湿害等があったためである。

収穫量は15万6,800t、出荷量は14万2,200tで、前年産に比べそれぞれ4万4,700t(22%)、4万300t(22%)減少した。

(ウ) 冬にんじん

作付面積は7,830haで、前年産に比べ230ha(3%)減少した。これは、高齢化による作付中止や規模縮小があったこと等による。

10a当たり収量は3,080kgで、前年産に比べ220kg(7%)下回った。これは、千葉県において、台風の影響等により生育が抑制されたためである。

収穫量は24万900t、出荷量は20万7,400tで、前年産に比べそれぞれ2万4,900t(9%)、2万3,100t(10%)減少した。

図3 にんじんの作付面積及び収穫量の推移

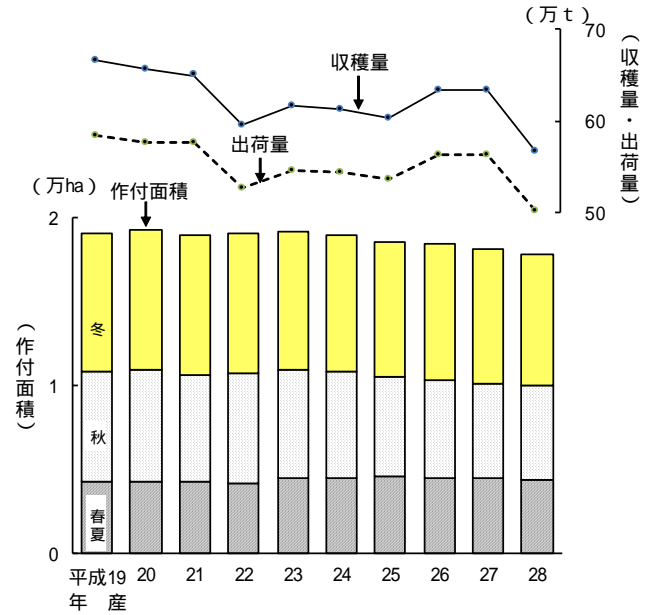


表3 平成28年産にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
にんじん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春夏	4,420	3,830	169,100	153,200	98	104	102	102	104
秋	5,580	2,810	156,800	142,200	101	77	78	78	89
冬	7,830	3,080	240,900	207,400	97	93	91	90	96

(3) ばれいしょ(じゃがいも)

ア 作付面積

作付面積は7万7,200haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,850kgで、前年産に比べ260kg(8%)下回った。

ウ 収穫量

収穫量は219万9,000tで、前年産に比べ20万7,000t(9%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は181万8,000tで、前年産に比べ18万8,000t(9%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春植えばれいしょ

作付面積は7万4,600haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は2,890kgで、前年産に比べ280kg(9%)下回った。これは、作付けの多い北海道において、6月の日照不足の影響によりいもの肥大が進まなかったことに加えて、8月の台風に伴う大雨等により浸水・冠水等の被害が発生したことによる。

収穫量は215万8,000t、出荷量は178万7,000tで、前年産に比べそれぞれ20万7,000t(9%)、18万7,000t(9%)減少した。

(イ) 秋植えばれいしょ

作付面積は2,670haで、前年産に比べ60ha(2%)減少した。

10a当たり収量は1,530kgで、前年産並みとなった。

収穫量は4万800t、出荷量は3万400tで、前年産に比べそれぞれ1,000t(2%)、900t(3%)減少した。

図4 ばれいしょの作付面積及び収穫量の推移

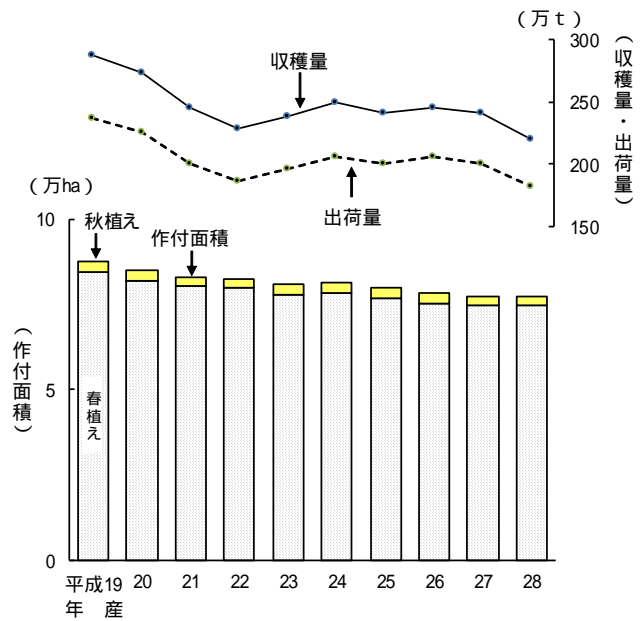


表4 平成28年産ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	
ばれいしょ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ばれいしょ	77,200	2,850	2,199,000	1,818,000	100	92	91	91	94
春植え	74,600	2,890	2,158,000	1,787,000	100	91	91	91	94
秋植え	2,670	1,530	40,800	30,400	98	100	98	97	91

(4) さといも

ア 作付面積

作付面積は1万2,200haで、前年産に比べ300ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,270kgで、前年産に比べ40kg(3%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は15万4,600tで、前年産に比べ1,300t(1%)増加した。

エ 出荷量

出荷量は9万8,600tで、前年産に比べ800t(1%)増加した。

オ 季節区分別の概況

秋冬さといも

作付面積は1万2,200haで、前年産に比べ300ha(2%)減少した。

10a当たり収量は1,270kgで、前年産に比べ40kg(3%)上回った。

収穫量は15万4,500t、出荷量は9万8,500tで、前年産に比べそれぞれ1,300t(1%)、800t(1%)増加した。

図5 さといもの作付面積及び収穫量の推移

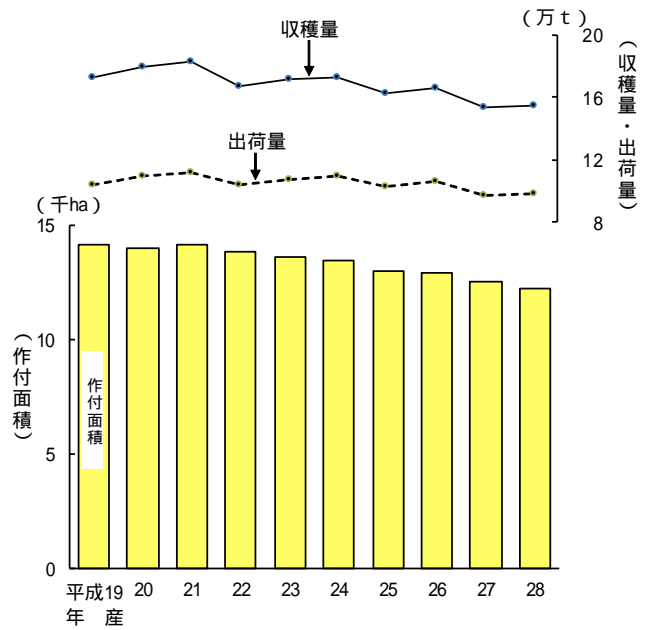


表5 平成28年産さといもの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
さといも	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
うち秋冬	12,200	1,270	154,600	98,600	98	103	101	101	101
	12,200	1,270	154,500	98,500	98	103	101	101	101

(5) はくさい

ア 作付面積

作付面積は1万7,300haで、前年産に比べ300ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,140kgで、前年産に比べ60kg(1%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は88万8,700tで、前年産に比べ5,900t(1%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は71万5,800tで、前年産に比べ7,900t(1%)減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春はくさい

作付面積は1,860haで、前年産に比べ10ha(1%)減少した。

10a当たり収量は6,110kgで、前年産に比べ220kg(4%)上回った。

収穫量は11万3,600t、出荷量は10万3,800tで、前年産に比べそれぞれ3,500t(3%)、3,200t(3%)増加した。

(イ) 夏はくさい

作付面積は2,490haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は7,270kgで、前年産に比べ190t(3%)上回った。

収穫量は18万1,100tで、前年産に比べ4,800t(3%)増加し、出荷量は15万8,400tで前年産に比べ800t(1%)減少した。

(ウ) 秋冬はくさい

作付面積は1万3,000haで、前年産に比べ200ha(2%)減少した。

10a当たり収量は4,570kgで、前年産に比べ40kg(1%)下回った。

収穫量は59万4,100t、出荷量は45万3,700tで、前年産に比べそれぞれ1万4,200t(2%)、1万200t(2%)減少した。

図6 はくさいの作付面積及び収穫量の推移

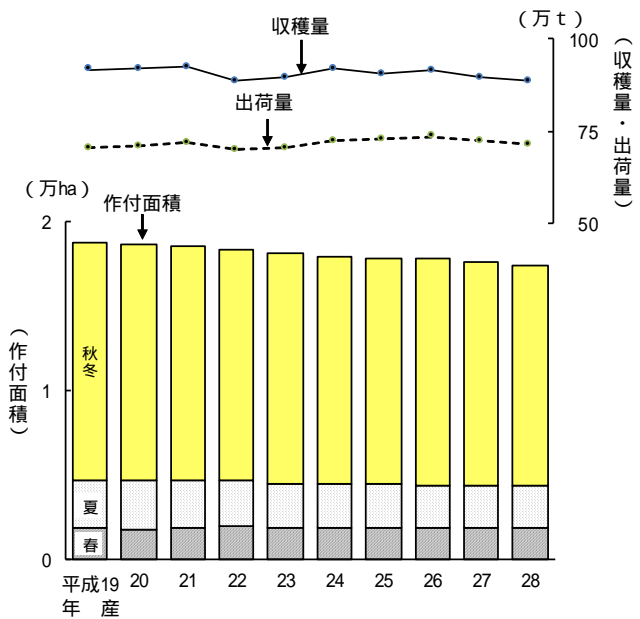


表6 平成28年産はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
はくさい	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	1,860	6,110	113,600	103,800	99	104	103	103	101
夏	2,490	7,270	181,100	158,400	100	103	103	99	107
秋冬	13,000	4,570	594,100	453,700	98	99	98	98	100

(6) キャベツ

ア 作付面積

作付面積は3万4,600haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,180kgで、前年産に比べ50kg(1%)下回った。

ウ 収穫量

収穫量は144万6,000tで、前年産に比べ2万3,000t(2%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は129万8,000tで、前年産に比べ1万2,000t(1%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春キャベツ

作付面積は9,000haで、前年産に比べ110ha(1%)減少した。

10a当たり収量は4,080kgで、前年産並みとなった。

収穫量は36万6,800tで、前年産に比べ3,100t(1%)減少し、出荷量は32万8,800tで前年産並みとなった。

(イ) 夏秋キャベツ

作付面積は1万200haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,650kgで、前年産に比べ100kg(2%)上回った。

収穫量は47万4,300t、出荷量は42万9,700tで、前年産に比べそれぞれ1万400t(2%)、1万4,100t(3%)増加した。

(ウ) 冬キャベツ

作付面積は1万5,400haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は3,930kgで、前年産に比べ190kg(5%)下回った。これは、9月の多雨等により生育が抑制されたためである。

収穫量は60万5,300t、出荷量は53万9,600tで、前年産に比べそれぞれ2万9,600t(5%)、2万5,100t(4%)減少した。

図7 キャベツの作付面積及び収穫量の推移

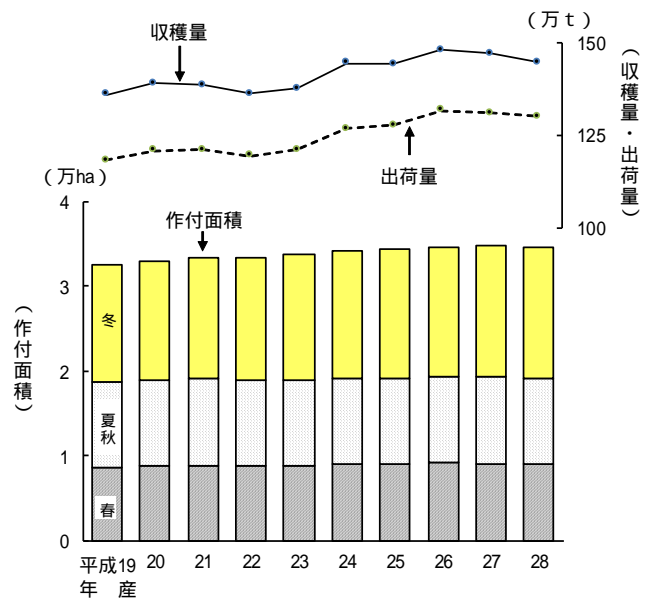


表7 平成28年産キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
キャベツ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
キャベツ	34,600	4,180	1,446,000	1,298,000	100	99	98	99	100
春	9,000	4,080	366,800	328,800	99	100	99	100	99
夏秋	10,200	4,650	474,300	429,700	100	102	102	103	102
冬	15,400	3,930	605,300	539,600	100	95	95	96	99

(7) ほうれんそう

作付面積は2万700haで、前年産に比べ300ha（1%）減少した。

10aあたり収量は1,190kgで、前年産並みとなった。

収穫量は24万7,300で、前年産に比べ3,500t（1%）減少した。

出荷量は20万7,300tで、前年産に比べ2,500t（1%）減少した。

図8 ほうれんそうの作付面積及び収穫量の推移

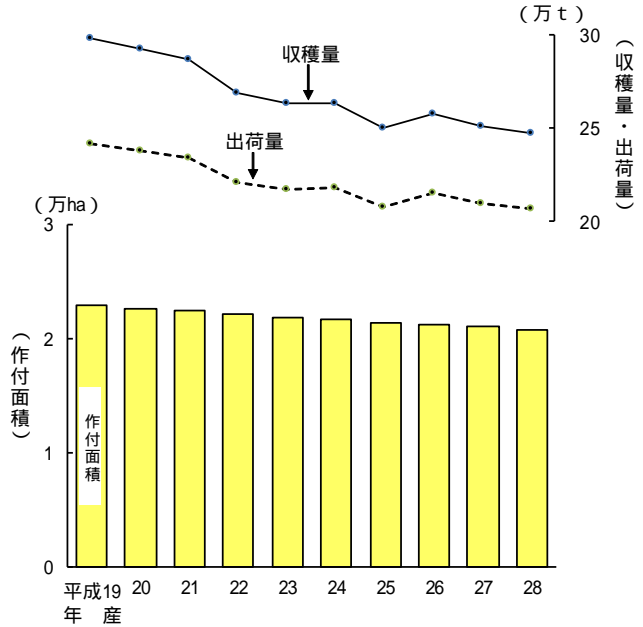


表8 平成28年産ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10aあたり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10aあたり収	収 穫 量	出 荷 量	
ほうれんそう	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	20,700	1,190	247,300	207,300	99	100	99	99	98

(8) レタス

ア 作付面積

作付面積は2万1,600haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,710kgで、前年産に比べ70kg(3%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は58万5,700tで、前年産に比べ1万7,700t(3%)増加した。

エ 出荷量

出荷量は55万5,200tで、前年産に比べ1万7,500(3%)増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春レタス

作付面積は4,340haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は2,680kgで、前年産に比べ70kg(3%)上回った。

収穫量は11万6,500t、出荷量は10万9,400tで、前年産に比べそれぞれ3,300t(3%)、3,500t(3%)増加した。

(イ) 夏秋レタス

作付面積は9,190haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は3,050kgで、前年産に比べ80kg(3%)上回った。

収穫量は28万600t、出荷量は27万800tで、前年産に比べそれぞれ8,400t(3%)増加した。

(ウ) 冬レタス

作付面積は8,050haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は2,340kgで、前年産に比べ70kg(3%)上回った。

収穫量は18万8,600t、出荷量は17万4,900tで、前年産に比べそれぞれ6,000t(3%)、5,500t(3%)増加した。

図9 レタスの作付面積及び収穫量の推移

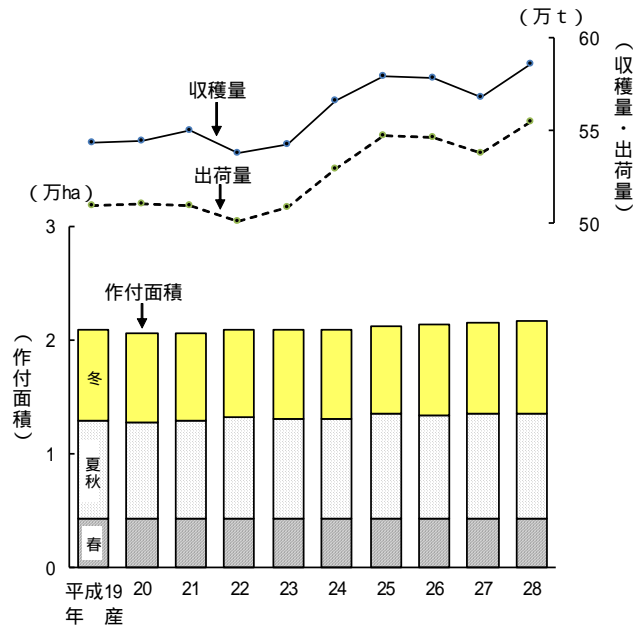


表9 平成28年産レタスの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
レ タ ス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	21,600	2,710	585,700	555,200	100	103	103	103	101
夏 秋	4,340	2,680	116,500	109,400	100	103	103	103	102
冬	9,190	3,050	280,600	270,800	100	103	103	103	102
	8,050	2,340	188,600	174,900	100	103	103	103	102

(9) ねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万2,600haで、前年産に比べ200ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,060kgで、前年産に比べ20kg(1%)下回った。

ウ 収穫量

収穫量は46万4,800tで、前年産に比べ9,700t(2%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は37万5,600tで、前年産に比べ7,500t(2%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春ねぎ

作付面積は3,460haで、前年産に比べ30ha(1%)減少した。

10a当たり収量は2,430kgで、前年産に比べ30kg(1%)上回った。

収穫量は8万4,000t、出荷量は7万3,800tで、それぞれ前年産並みとなった。

(イ) 夏ねぎ

作付面積は5,000haで、前年産に比べ40ha(1%)減少した。

10a当たり収量は1,810kgで、前年産に比べ10kg(1%)上回った。

収穫量は9万500t、出荷量は7万9,000tで、それぞれ前年産並みとなった。

(ウ) 秋冬ねぎ

作付面積は1万4,200haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は2,040kgで、前年産に比べ70kg(3%)下回った。

収穫量は29万300t、出荷量は22万2,700tで、前年産に比べそれぞれ9,400t(3%)、7,400t(3%)減少した。

図10 ねぎの作付面積及び収穫量の推移

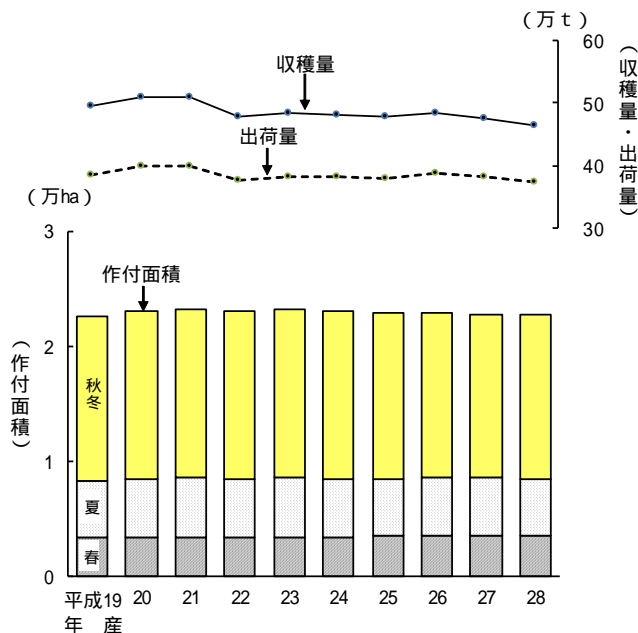


表10 平成28年産ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ねぎ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	3,460	2,430	84,000	73,800	99	101	100	100	99
夏	5,000	1,810	90,500	79,000	99	101	100	100	100
秋冬	14,200	2,040	290,300	222,700	100	97	97	97	97

(10) たまねぎ

作付面積は2万5,800haで、前年産並みとなった。

10aあたり収量は4,820kgで、前年産に比べ100kg(2%)下回った。

収穫量は124万3,000tで、前年産に比べ2万2,000t(2%)減少した。

出荷量は110万7,000tで、前年産に比1万7,000t(2%)減少した。

図11 たまねぎの作付面積及び収穫量の推移

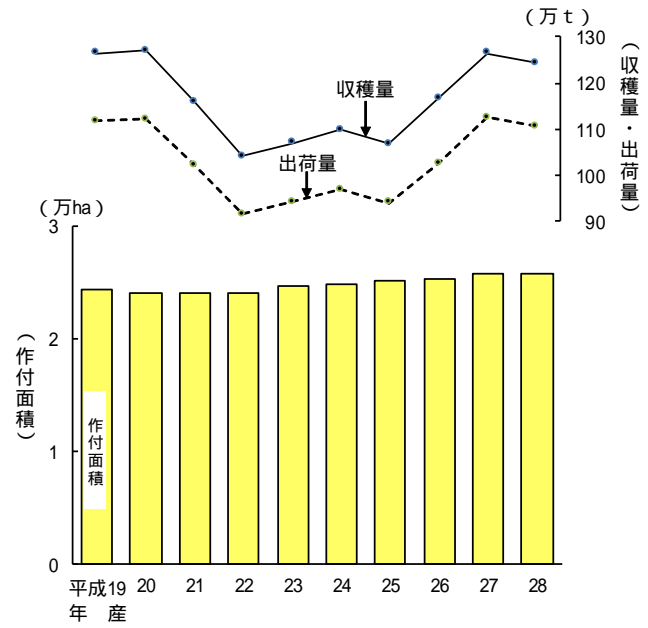


表11 平成28年産たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10aあたり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10aあたり収	収 穫 量	出 荷 量	
たまねぎ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	25,800	4,820	1,243,000	1,107,000	100	98	98	98	107

(11) きゅうり

ア 作付面積

作付面積は1万900haで、前年産に比べ100ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,050kgで、前年産に比べ50kg(1%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は55万300tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は47万600tで、前年産並みとなった。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春きゅうり

作付面積は2,860haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1万300kgで、前年産に比べ200kg(2%)上回った。

収穫量は29万3,400t、出荷量は27万4,000tで、前年産に比べそれぞれ4,200t(1%)、3,700t(1%)増加した。

(イ) 夏秋きゅうり

作付面積は8,060haで、前年産に比べ140ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,190kgで、前年産並みとなった。

収穫量は25万6,900t、出荷量は19万6,600tで、前年産に比べそれぞれ3,800t(1%)、1,500t(1%)減少した。

図12 きゅうりの作付面積及び収穫量の推移

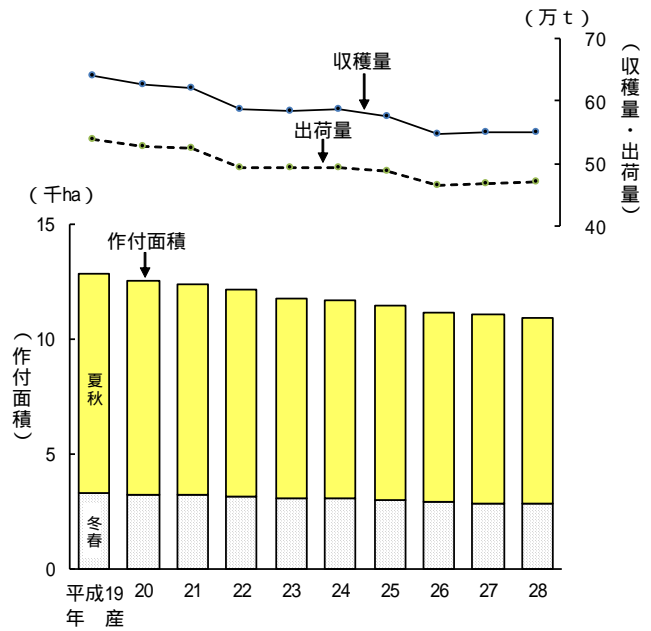


表12 平成28年産きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10a当たり収量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収量	収 穫 量	出 荷 量	
き ゅ う り	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬 春	2,860	10,300	293,400	274,000	100	102	101	101	103
夏 秋	8,060	3,190	256,900	196,600	98	100	99	99	100

(12) なす

ア 作付面積

作付面積は9,280haで、前年産に比べ130ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は3,300kgで、前年産に比べ20kg(1%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は30万6,000tで、前年産に比べ2,900t(1%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は23万6,100tで、前年産に比べ1,300t(1%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春なす

作付面積は1,090haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1万300kgで、前年産に比べ100kg(1%)下回った。

収穫量は11万2,600t、出荷量は10万6,300tで、前年産に比べそれぞれ600t(1%)、700t(1%)減少した。

(イ) 夏秋なす

作付面積は8,190haで、前年産に比べ130ha(2%)減少した。

10a当たり収量は2,360kgで、前年産並みとなった。

収穫量は19万3,400tで前年産に比べ2,200t(1%)減少し、出荷量は12万9,700tで前年産並みとなった。

図13 なすの作付面積及び収穫量の推移

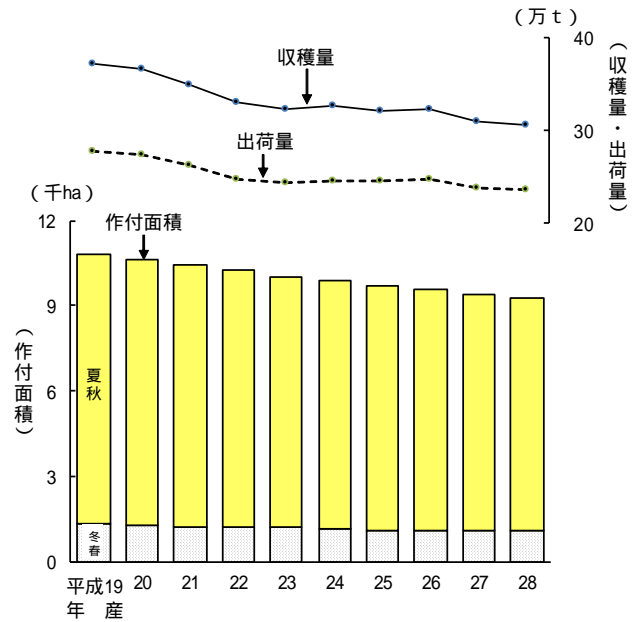


表13 平成28年産なすの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
なす	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬春	1,090	10,300	112,600	106,300	100	99	99	99	101
夏秋	8,190	2,360	193,400	129,700	98	100	99	100	100

(13) トマト

ア 作付面積

作付面積は1万2,100haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は6,140kgで、前年産に比べ130kg(2%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は74万3,200tで、前年産に比べ1万6,200t(2%)増加した。

エ 出荷量

出荷量は67万200tで、前年産に比べ1万6,800t(3%)増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春トマト

作付面積は4,010haで、前年産に比べ40ha(1%)増加した。

10a当たり収量は1万kgで、前年産に比べ380kg(4%)上回った。

収穫量は40万900t、出荷量は38万100tで、前年産に比べそれぞれ1万8,800t(5%)、1万7,400t(5%)増加した。

(イ) 夏秋トマト

作付面積は8,100haで、前年産に比べ70ha(1%)減少した。

10a当たり収量は4,230kgで、前年産並みとなった。

収穫量は34万2,300tで前年産に比べ2,600t(1%)減少し、出荷量は29万100tで前年産並みとなった。

図14 トマトの作付面積及び収穫量の推移

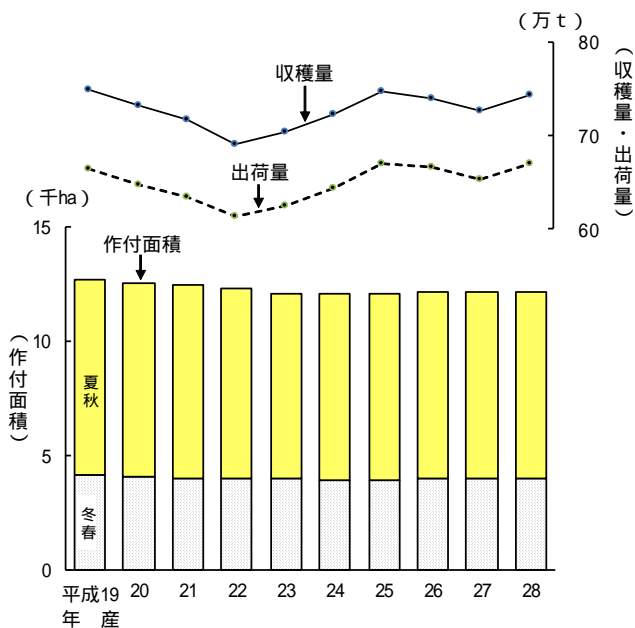


表14 平成28年産トマトの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	
トマト	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬春	4,010	10,000	400,900	380,100	101	104	105	105	104
夏秋	8,100	4,230	342,300	290,100	99	100	99	100	101

(14) ピーマン

ア 作付面積

作付面積は3,270haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,430kgで、前年産に比べ140kg(3%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は14万4,800tで、前年産に比べ4,400t(3%)増加した。

エ 出荷量

出荷量は12万7,000tで、前年産に比べ4,200t(3%)増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春ピーマン

作付面積は733haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1万500kgで、前年産に比べ400kg(4%)上回った。

収穫量は7万6,700t、出荷量は7万2,400tで、前年産に比べそれぞれ2,100t(3%)、2,000t(3%)増加した。

(イ) 夏秋ピーマン

作付面積は2,540haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は2,680kgで、前年産に比べ90kg(3%)上回った。

収穫量は6万8,100t、出荷量は5万4,600tで、前年産に比べそれぞれ2,300t(3%)、2,200t(4%)増加した。

図15 ピーマンの作付面積及び収穫量の推移

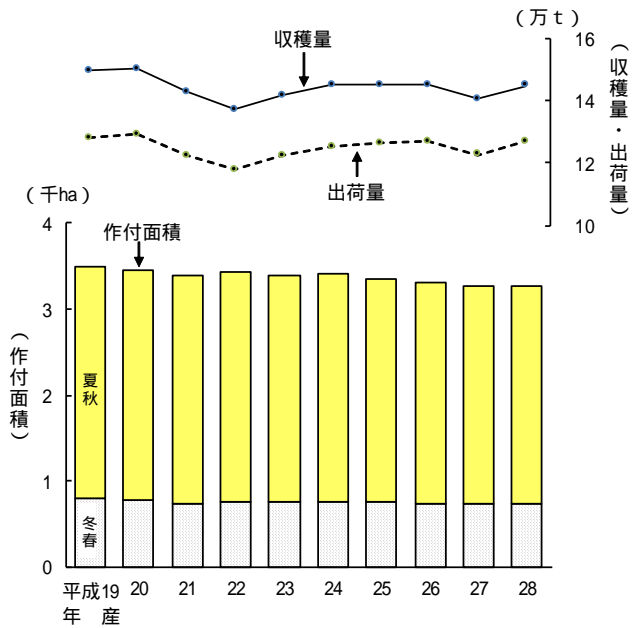


表15 平成28年産ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	
ピーマン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬春	733	10,500	76,700	72,400	100	104	103	103	106
夏秋	2,540	2,680	68,100	54,600	100	103	103	104	102

3 指定野菜に準ずる野菜の品目別の概要

(1) 根菜類

ア かぶ

作付面積は4,510haで、前年産に比べ120ha(3%)減少した。

これは、高齢化による作付中止や規模縮小があったこと等による。

10a当たり収量は2,850kgで、前年産並みとなった。

収穫量は12万8,700t、出荷量は10万6,300tで、前年産に比べそれぞれ3,200t(2%)、2,100t(2%)減少した。

図16 かぶの作付面積及び収穫量の推移

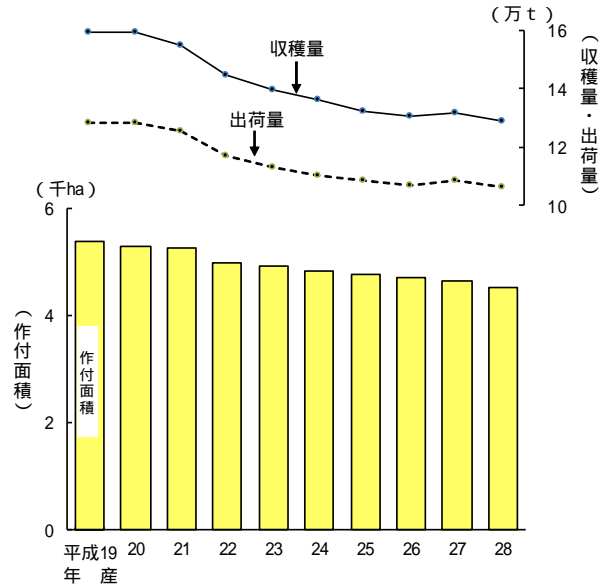


表16 平成28年産かぶの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
かぶ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	4,510	2,850	128,700	106,300	97	100	98	98	100

イ ごぼう

作付面積は8,040haで、前年産に比べ40ha(1%)増加した。

10a当たり収量は1,710kgで、前年産に比べ200kg(10%)下回った。

これは、8月以降の多雨により肥大が抑制されたことに加え、台風の被害があったためである。

収穫量は13万7,600t、出荷量は11万7,800tで、前年産に比べそれぞれ1万5,000t(10%)、1万3,300t(10%)減少した。

図17 ごぼうの作付面積及び収穫量の推移

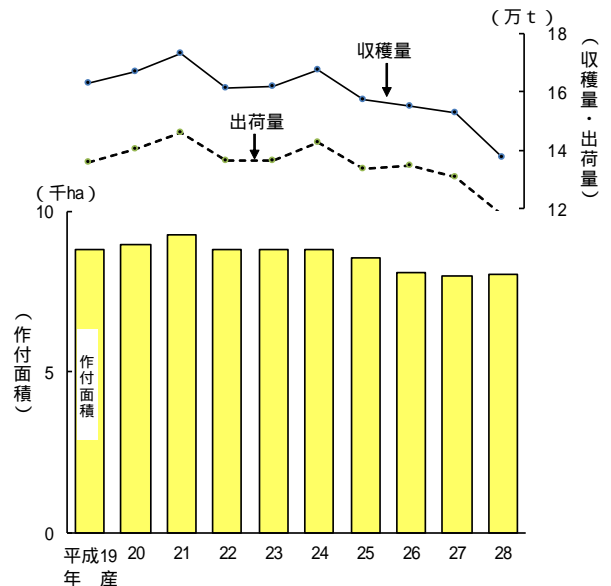


表17 平成28年産ごぼうの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ごぼう	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	8,040	1,710	137,600	117,800	101	90	90	90	91

ウ れんこん

作付面積は3,930haで、前年産に比べ20ha（1%）減少した。

10a当たり収量は1,520kgで、前年産に比べ80kg（6%）上回った。

これは、四国及び九州地域で、天候に恵まれ、台風の被害により作柄の悪かった前年産に比べ肥大が良好であったためである。

収穫量は5万9,800t、出荷量は4万9,900tで、前年産に比べそれぞれ3,100t（5%）、2,500t（5%）増加した。

図18 れんこんの作付面積及び収穫量の推移

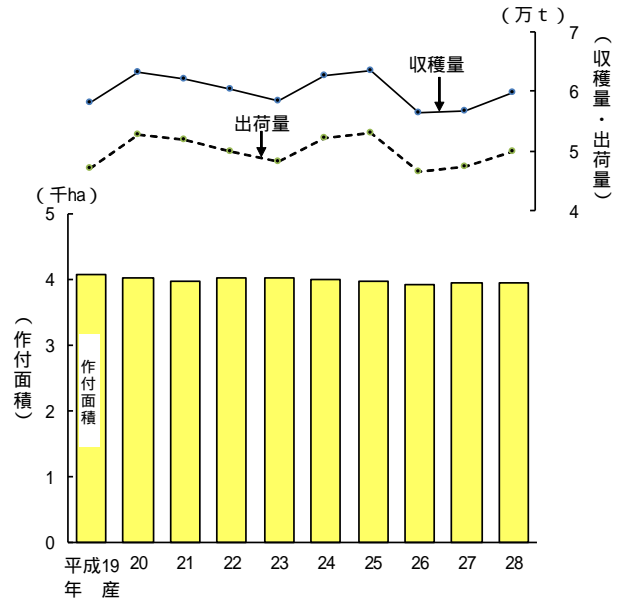


表18 平成28年産れんこんの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
れんこん	ha 3,930	kg 1,520	t 59,800	t 49,900	% 99	% 106	% 105	% 105	% 101

エ やまのいも

作付面積は7,120haで、前年産に比べ150ha（2%）減少した。

10a当たり収量は2,050kgで、前年産に比べ190kg（8%）下回った。

これは、北海道及び青森県で、長雨及び台風により肥大が抑制されたためである。

収穫量は14万5,700t、出荷量は12万800tで、前年産に比べそれぞれ1万7,500t（11%）、1万3,500t（10%）減少した。

図19 やまのいもの作付面積及び収穫量の推移

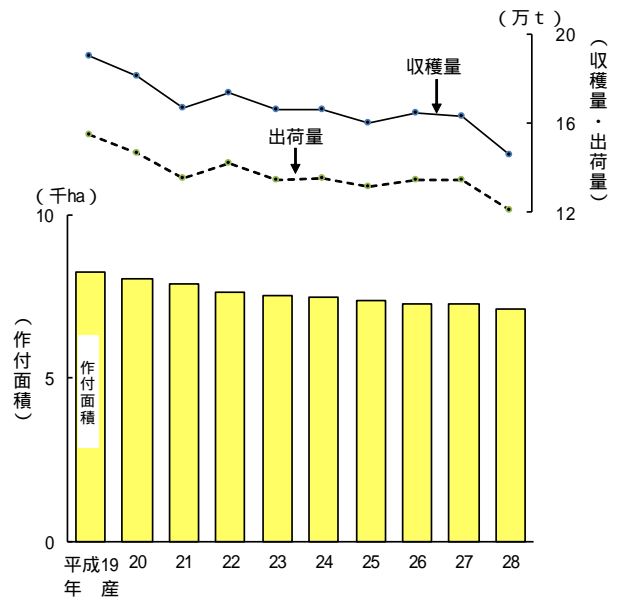


表19 平成28年産やまのいもの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
やまのいも	ha 7,120	kg 2,050	t 145,700	t 120,800	% 98	% 92	% 89	% 90	% 92

(2) 葉茎菜類

ア こまつな

作付面積は6,890haで、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は1,650kgで、前年産に比べ30kg (2 %) 下回った。

収穫量は11万3,600 t、出荷量は9万9,100 tで、前年産に比べそれぞれ1,800 t (2 %)、1,100 t (1 %) 減少した。

図20 こまつなの作付面積及び収穫量の推移

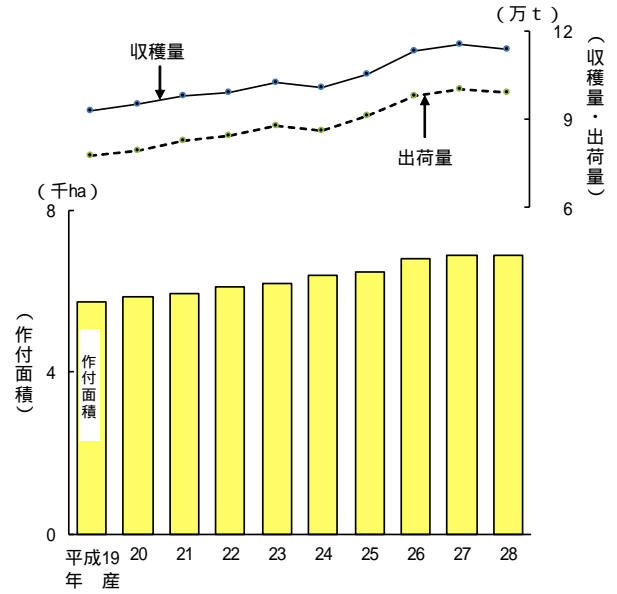


表20 平成28年産こまつなの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
こまつな	ha 6,890	kg 1,650	t 113,600	t 99,100	% 100	% 98	% 98	% 99	% 100

イ ちんげんさい

作付面積は2,220haで、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は1,990kgで、前年産並みとなった。

収穫量は4万4,100 t、出荷量は3万8,700 tで、ともに前年産並みとなった。

図21 ちんげんさいの作付面積及び収穫量の推移

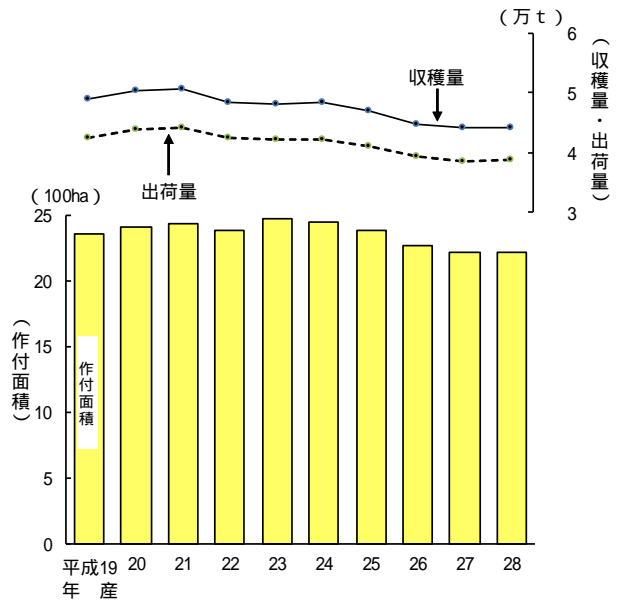


表21 平成28年産ちんげんさいの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ちんげんさい	ha 2,220	kg 1,990	t 44,100	t 38,700	% 100	% 100	% 100	% 100	% 100

ウ ふき

作付面積は571haで、前年産に比べ21ha（4%）減少した。

これは、高齢化による作付中止や規模縮小があったこと等による。

10a当たり収量は1,960kgで、前年産に比べ20kg（1%）上回った。

収穫量は1万1,200t、出荷量は9,380tで、前年産に比べそれぞれ300t（3%）、260t（3%）減少した。

図22 ふきの作付面積及び収穫量の推移

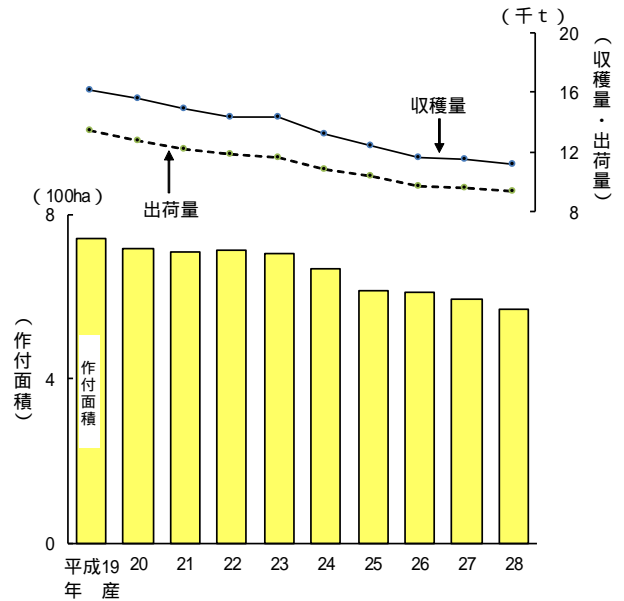


表22 平成28年産ふきの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ふき	ha 571	kg 1,960	t 11,200	t 9,380	% 96	% 101	% 97	% 97	% 98

エ みつば

作付面積は979haで、前年産に比べ51ha（5%）減少した。

これは、他の野菜への転換や経営規模縮小があったためである。

10a当たり収量は1,560kgで、前年産に比べ50kg（3%）上回った。

収穫量は1万5,300t、出荷量は1万4,300tで、前年産に比べそれぞれ300t（2%）減少した。

図23 みつばの作付面積及び収穫量の推移

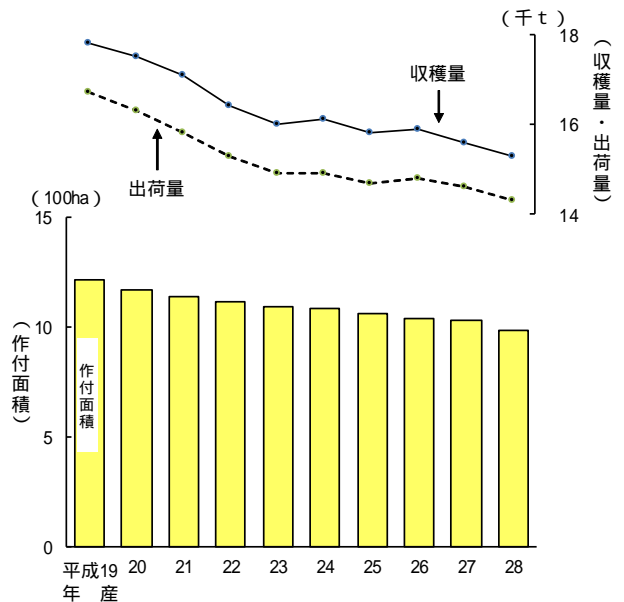


表23 平成28年産みつばの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
みつば	ha 979	kg 1,560	t 15,300	t 14,300	% 95	% 103	% 98	% 98	% 105

オ しゅんぎく

作付面積は1,960haで、前年産に比べ40ha（2%）減少となった。

10a当たり収量は1,530kgで、前年産に比べ60kg（4%）下回った。

収穫量は3万t、出荷量は2万4,200tで、前年産に比べそれぞれ1,700t（5%）、1,300t（5%）減少した。

図24 しゅんぎくの作付面積及び収穫量の推移

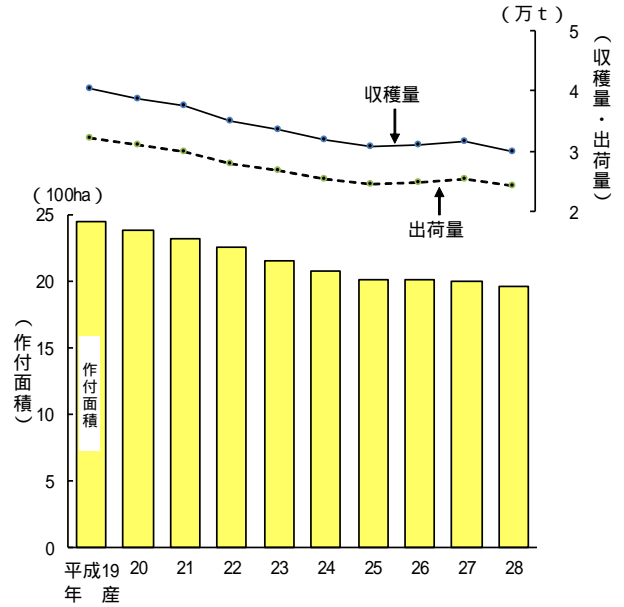


表24 平成28年産しゅんぎくの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
しゅんぎく	ha 1,960	kg 1,530	t 30,000	t 24,200	% 98	% 96	% 95	% 95	% 98

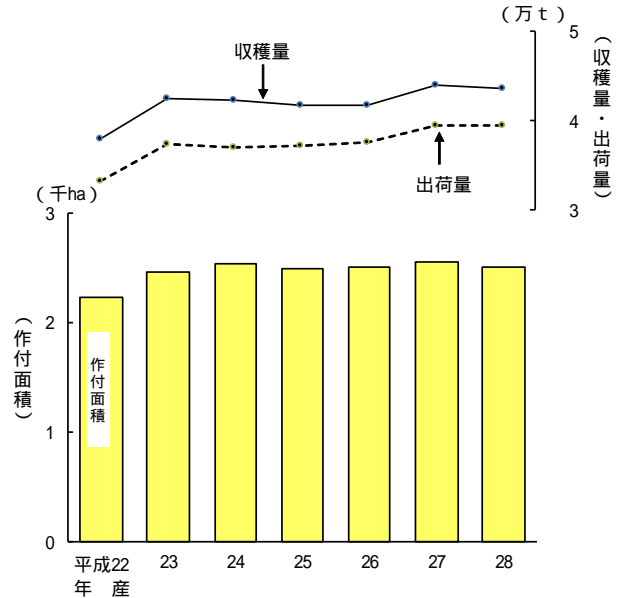
カ みずな

作付面積は2,510haで、前年産に比べ40ha（2%）減少した。

10a当たり収量は1,740kgで、前年産に比べ10kg（1%）上回った。

収穫量は4万3,600tで前年産に比べ400t（1%）減少し、出荷量は3万9,400tで前年産並みとなった。

図25 みずなの作付面積及び収穫量の推移



注：平成22年産からみずなを調査品目に追加した。

表25 平成28年産みずなの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
みずな	ha 2,510	kg 1,740	t 43,600	t 39,400	% 98	% 101	% 99	% 100	% 102

キ セルリー

作付面積は585haで、前年産に比べ4 ha (1%) 減少した。

10 a 当たり収量は5,730kgで、前年産に比べ250kg (5%) 上回った。

これは、病害の発生が少なく生育が良好であったためである。

収穫量は3万3,500 t、出荷量は3万1,600 tで、前年産に比べそれぞれ1,200 t (4%)、1,000 t (3%) 増加した。

図26 セルリーの作付面積及び収穫量の推移

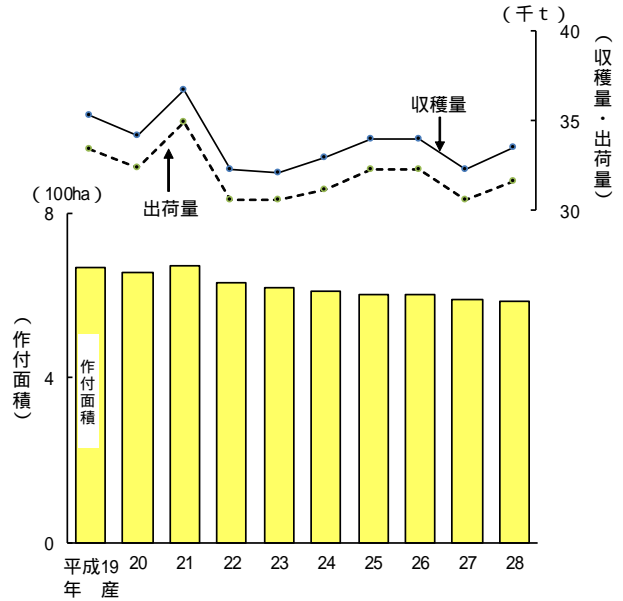


表26 平成28年産セルリーの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
セルリー	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	585	5,730	33,500	31,600	99	105	104	103	106

ク アスパラガス

作付面積は5,420haで、前年産に比べ50 ha (1%) 減少した。

10 a 当たり収量は561kgで、前年産に比べ29kg (5%) 上回った。

これは、おおむね天候に恵まれ、茎の伸長が良好であったためである。

収穫量は3万400 t、出荷量は2万6,800 tで、前年産に比べそれぞれ1,300 t (4%)、1,100 (4%) 増加した。

図27 アスパラガスの作付面積及び収穫量の推移

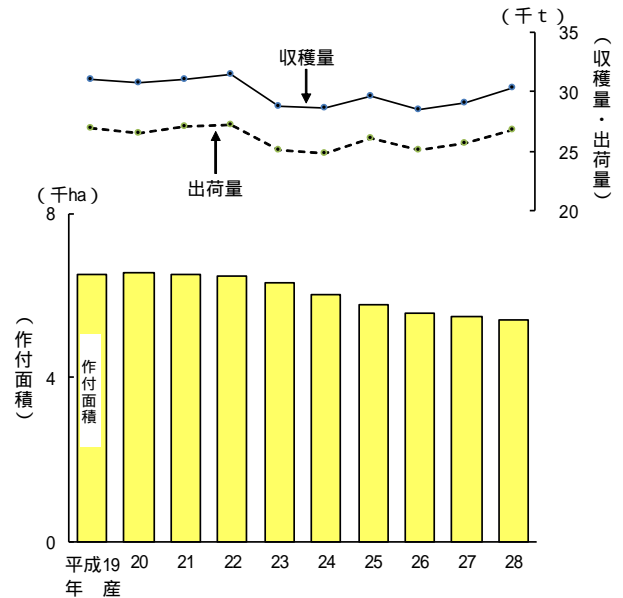


表27 平成28年産アスパラガスの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
アスパラガス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	5,420	561	30,400	26,800	99	105	104	104	114

ケ カリフラワー

作付面積は1,220haで、前年産に比べ40ha（3%）減少した。

これは、埼玉県において、8月の定植期の長雨により作付けできなかったこと等のためである。

10a当たり収量は1,670kgで、前年産に比べ80kg（5%）下回った。

これは、8月から9月までの多雨等により湿害が発生したためである。

収穫量は2万400t、出荷量は1万7,200tで、前年産に比べそれぞれ1,700t（8%）、1,200t（7%）減少した。

図28 カリフラワーの作付面積及び収穫量の推移

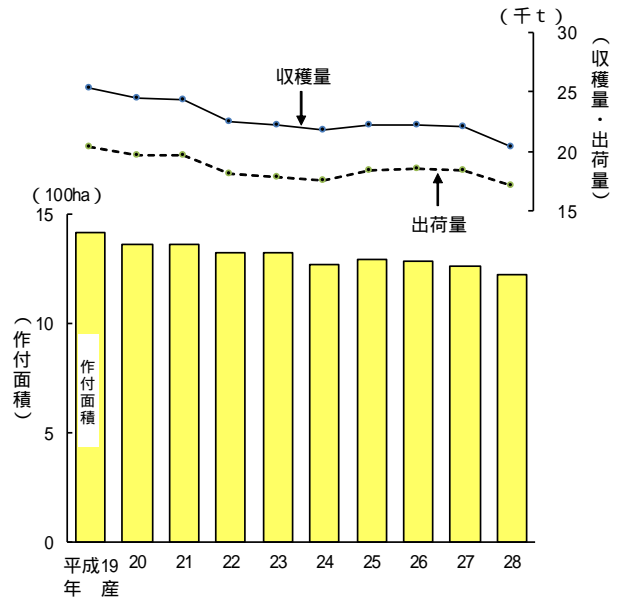


表28 平成28年産カリフラワーの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
カリフラワー	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,220	1,670	20,400	17,200	97	95	92	93	97

コ ブロッコリー

作付面積は1万4,600haで、前年産に比べ100ha（1%）増加した。

10a当たり収量は975kgで、前年産に比べ65kg（6%）下回った。

これは、主に北海道及び関東地方において、8月から9月までの多雨により生育が抑制されたためである。

収穫量は14万2,300t、出荷量は12万7,900tで、前年産に比べそれぞれ8,600t（6%）、7,600t（6%）減少した。

図29 ブロッコリーの作付面積及び収穫量の推移

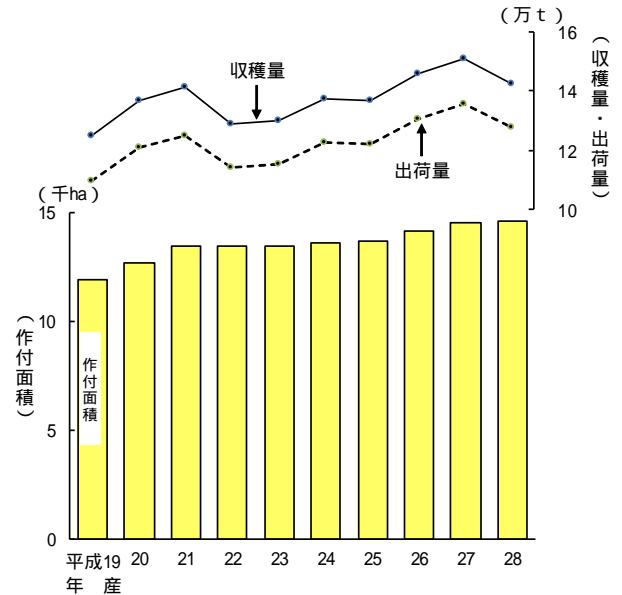


表29 平成28年産ブロッコリーの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ブロッコリー	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	14,600	975	142,300	127,900	101	94	94	94	97

サ いら

作付面積は2,120haで、前年産に比べ30ha（1%）減少した。

10a当たり収量は2,930kgで、前年産に比べ70kg（2%）上回った。

収穫量は6万2,100t、出荷量は5万6,200tで、前年産に比べそれぞれ600t（1%）、700t（1%）増加した。

図30 いらの作付面積及び収穫量の推移

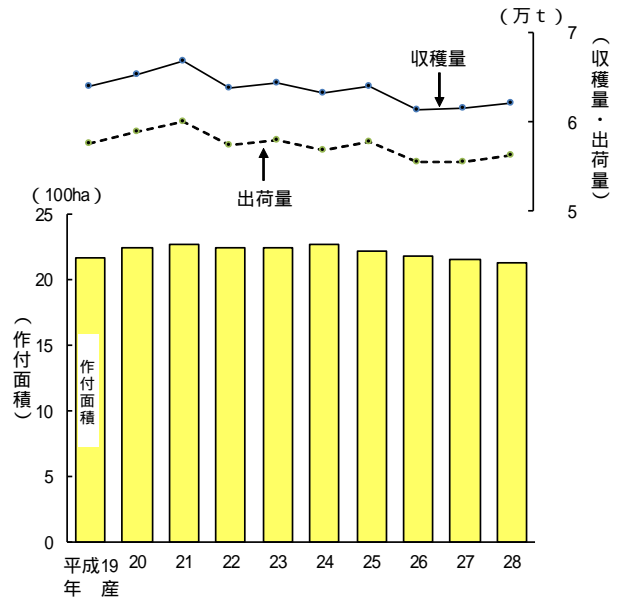


表30 平成28年産いらの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
いら	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,120	2,930	62,100	56,200	99	102	101	101	102

シ にんにく

作付面積は2,410haで、前年産に比べ80ha（3%）増加した。

これは、近年需要が増加しており、他の作物から転換されたためである。

10a当たり収量は876kgで、前年産並みとなった。

収穫量は2万1,100t、出荷量は1万4,700tで、前年産に比べそれぞれ600t（3%）、400t（3%）増加した。

図31 にんにくの作付面積及び収穫量の推移

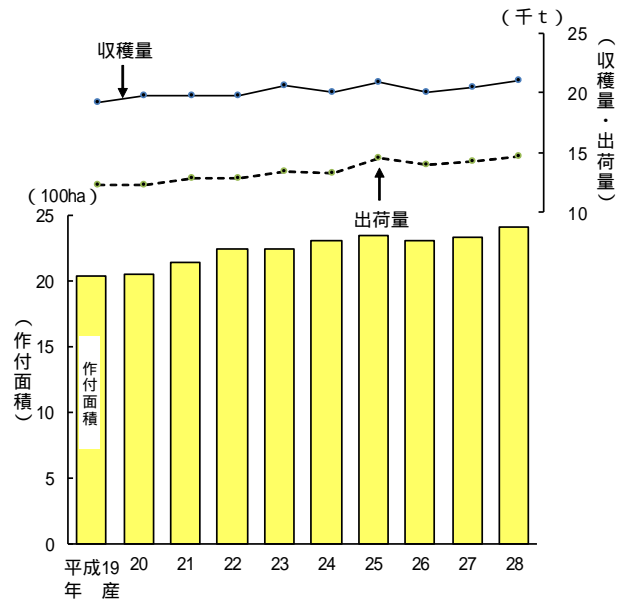


表31 平成28年産にんにくの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
にんにく	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,410	876	21,100	14,700	103	100	103	103	99

(3) 果菜類

ア かぼちゃ

作付面積は1万6,000haで、前年産に比べ100ha(1%)減少した。

10a当たり収量は1,160kgで、前年産に比べ100kg(8%)下回った。

これは、北海道において8月の台風、高温等により、小玉傾向であったことに加え、病害も多く発生したためである。

収穫量は18万5,300t、出荷量は14万5,600tで、前年産に比べそれぞれ1万7,100t(8%)、1万4,800t(9%)減少した。

図32 かぼちゃの作付面積及び収穫量の推移

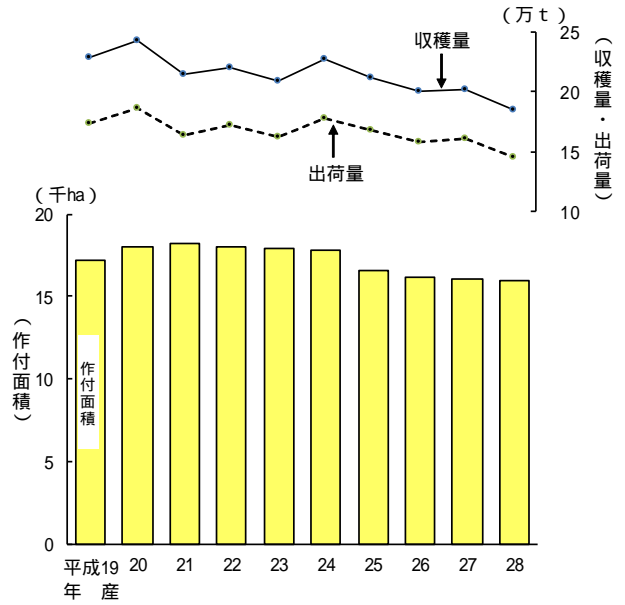


表32 平成28年産かぼちゃの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
かぼちゃ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	16,000	1,160	185,300	145,600	99	92	92	91	94

イ スイートコーン

作付面積は2万4,000haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は818kgで、前年産に比べ179kg(18%)下回った。

これは、北海道において8月の台風により倒伏が発生したためである。

収穫量は19万6,200t、出荷量は15万700tで、前年産に比べそれぞれ4万4,100t(18%)、4万3,400t(22%)減少した。

図33 スイートコーンの作付面積及び収穫量の推移

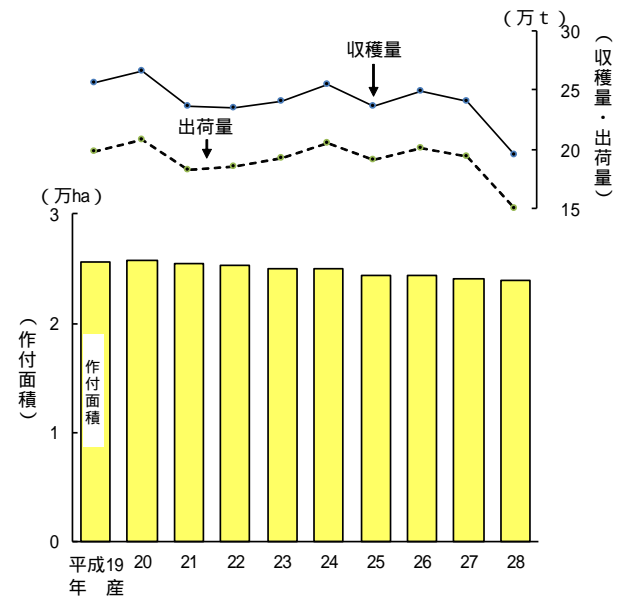


表33 平成28年産スイートコーンの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
スイートコーン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	24,000	818	196,200	150,700	100	82	82	78	84

ウ さやいんげん

作付面積は5,650haで、前年産に比べ110 ha (2 %) 減少した。

10 a 当たり収量は699kgで、前年産並みとなった。

収穫量は3万9,500 t、出荷量は2万5,700 tで、前年産に比べそれぞれ800 t (2 %)、600 t (2 %) 減少した。

図34 さやいんげんの作付面積及び収穫量の推移

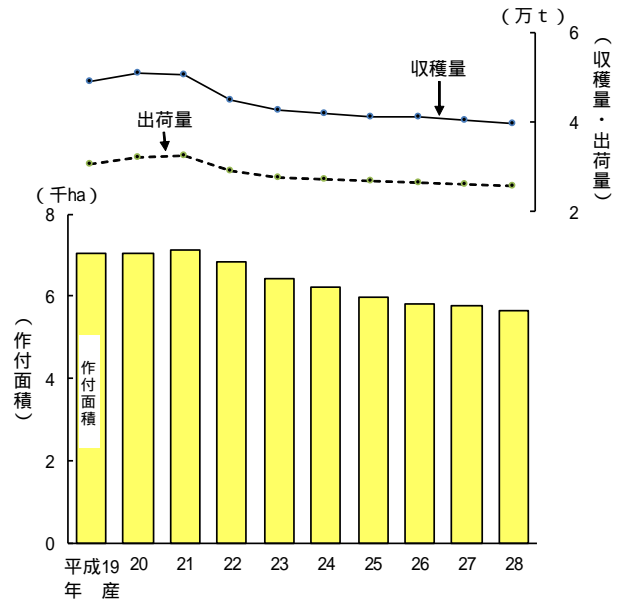


表34 平成28年産さやいんげんの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
さやいんげん	ha 5,650	kg 699	t 39,500	t 25,700	% 98	% 100	% 98	% 98	% 102

エ さやえんどう

作付面積は3,070haで、前年産に比べ90 ha (3 %) 増加した。

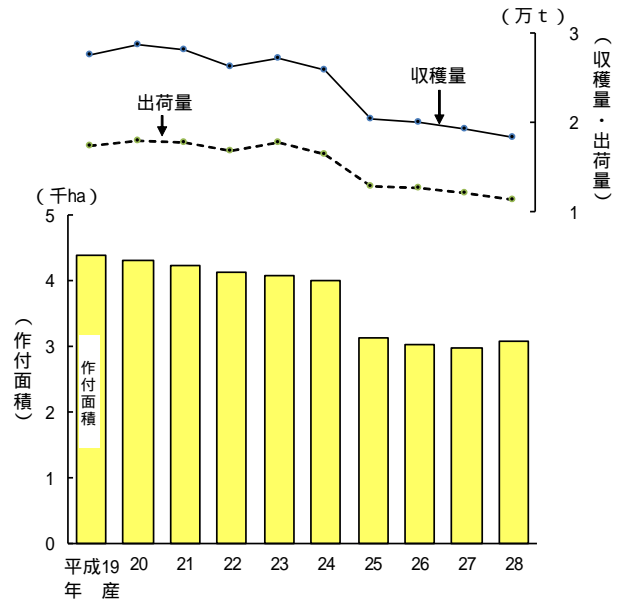
これは、他の野菜からの転換があったためである。

10 a 当たり収量は599kgで、前年産に比べ49kg (8 %) 下回った。

これは、鹿児島県において、1月下旬の寒波により被害を受けたためである。

収穫量は1万8,400 t、出荷量は1万1,300 tで、前年産に比べそれぞれ900 t (5 %)、800 t (7 %) 減少した。

図35 さやえんどうの作付面積及び収穫量の推移



注：平成24年産までさやえんどうに含めていたグリーンピースを平成25年産からさやえんどうと区分した。

表35 平成28年産さやえんどうの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
さやえんどう	ha 3,070	kg 599	t 18,400	t 11,300	% 103	% 92	% 95	% 93	% 91

オ グリーンピース

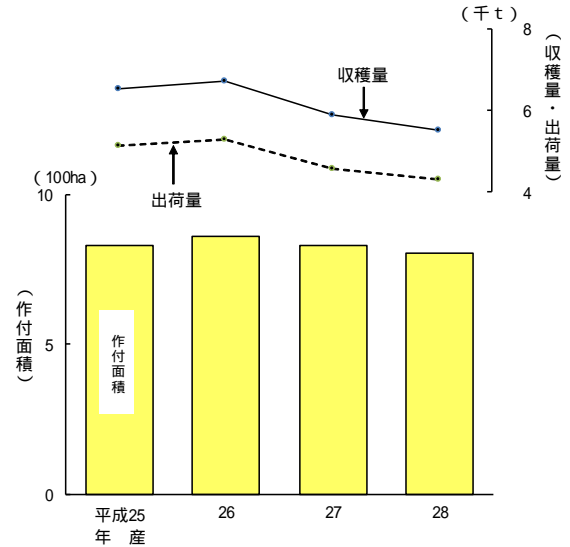
作付面積は805haで、前年産に比べ22ha（3%）減少した。

これは、他の野菜への転換や規模縮小があったこと等による。

10a当たり収量は686kgで、前年産に比べ29kg（4%）下回った。

収穫量は5,520t、出荷量は4,300tで、前年産に比べそれぞれ390t（7%）、290t（6%）減少した。

図36 グリーンピースの作付面積及び収穫量の推移



注：平成24年産までさやえんどうに含めていたグリーンピースを平成25年産からさやえんどうと区分した。

表36 平成28年産グリーンピースの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
グリーンピース	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	805	686	5,520	4,300	97	96	93	94	90

カ そらまめ

作付面積は1,980haで、前年産に比べ40ha（2%）減少した。

10a当たり収量は742kgで、前年産に比べ90kg（11%）下回った。

これは、鹿児島県において、1月下旬の寒波により被害を受けたためである。

収穫量は1万4,700t、出荷量は9,990tで、前年産に比べそれぞれ2,100t（12%）、1,810t（15%）減少した。

図37 そらまめの作付面積及び収穫量の推移

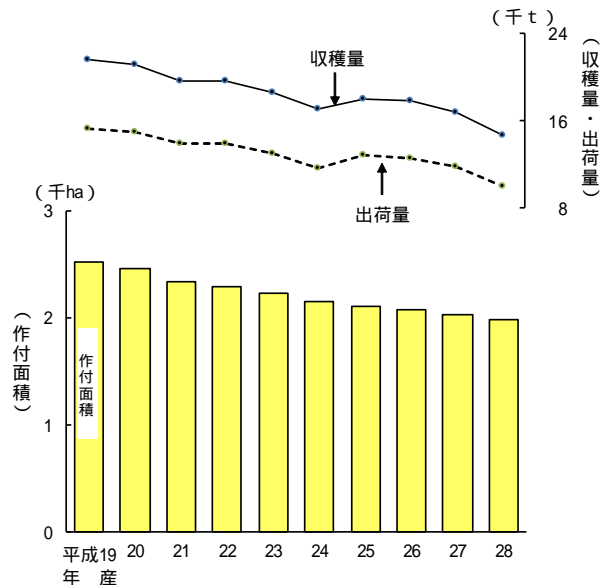


表37 平成28年産そらまめの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
そらまめ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,980	742	14,700	9,990	98	89	88	85	88

キ えだまめ

作付面積は1万2,800haで、前年産に比べ300ha(2%)増加した。

10a当たり収量は516kgで、前年産に比べ11kg(2%)下回った。

収穫量は6万6,000tで前年産並み、出荷量は4万9,700tで前年産に比べ600t(1%)増加した。

図38 えだまめの作付面積及び収穫量の推移

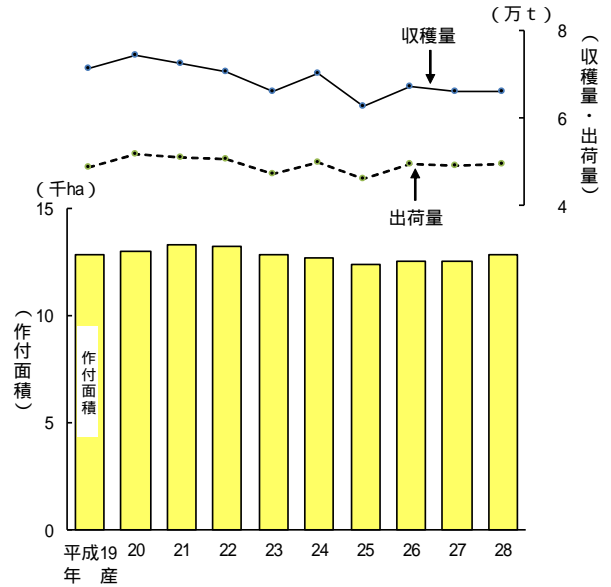


表38 平成28年産えだまめの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
えだまめ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	12,800	516	66,000	49,700	102	98	100	101	97

(4) 香辛野菜

しょうが

作付面積は1,810haで、前年産に比べ30ha(2%)減少した。

10a当たり収量は2,810kgで、前年産に比べ130kg(5%)上回った。

これは、9月から10月までの多雨により、肥大が良好であったためである。

収穫量は5万800t、出荷量は4万100tで、前年産に比べそれぞれ1,400t(3%)、1,000t(3%)増加した。

図39 しょうがの作付面積及び収穫量の推移

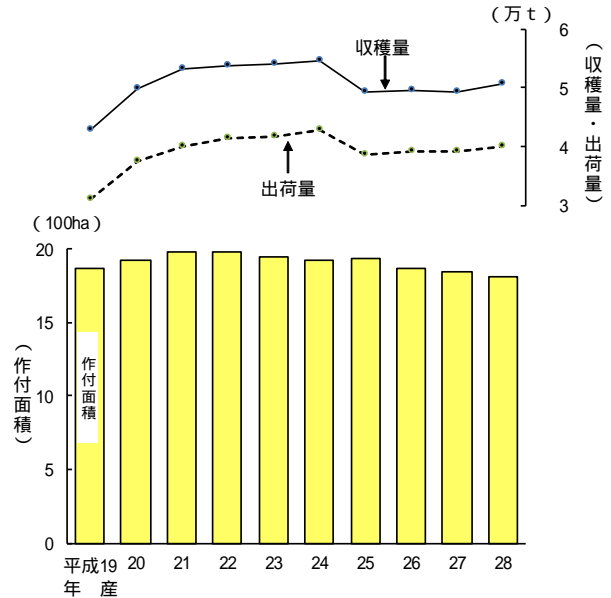


表39 平成28年産しょうがの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
しょうが	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,810	2,810	50,800	40,100	98	105	103	103	104

(5) 果実的野菜

ア いちご

作付面積は5,370haで、前年産に比べ80ha(1%)減少した。

10a当たり収量は2,960kgで、前年産に比べ50kg(2%)上回った。

収穫量は15万9,000t、出荷量は14万5,000tで、ともに前年産並みとなった。

図40 いちごの作付面積及び収穫量の推移

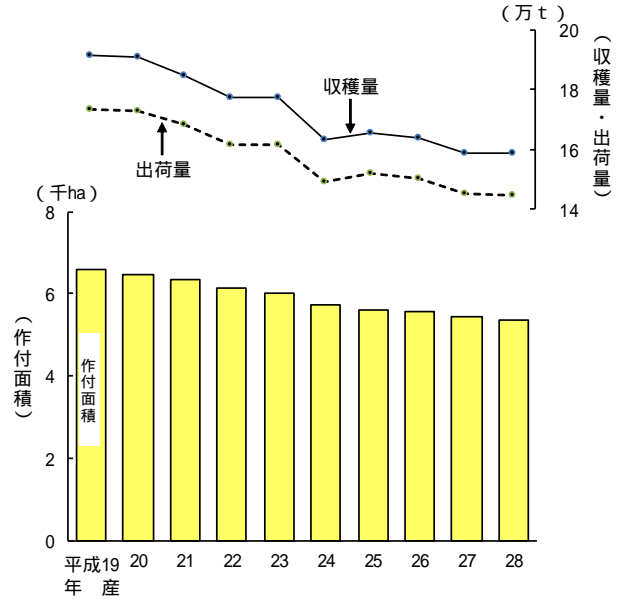


表40 平成28年産いちごの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
いちご	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	5,370	2,960	159,000	145,000	99	102	100	100	101

イ メロン

作付面積は6,950haで、前年産に比べ130ha(2%)減少した。

10a当たり収量は2,280kgで、前年産に比べ50kg(2%)上回った。

収穫量は15万8,200t、出荷量は14万3,600tで、ともに前年産並みとなった。

図41 メロンの作付面積及び収穫量の推移

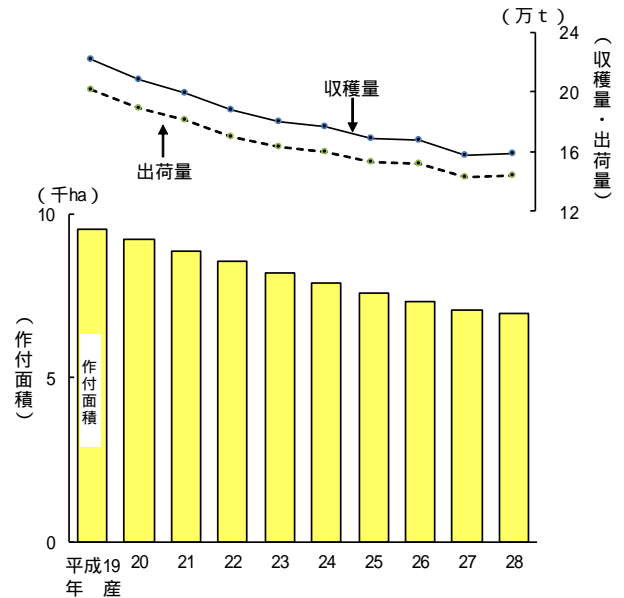


表41 平成28年産メロンの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
メロン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	6,950	2,280	158,200	143,600	98	102	100	100	102

ウ すいか

作付面積は1万400haで、前年産に比べ200ha（2%）減少した。

10a当たり収量は3,320kgで、前年産に比べ110kg（3%）上回った。

収穫量は34万4,800t、出荷量は29万6,400tで、前年産に比べそれぞれ5,000t（1%）、4,000t（1%）増加した。

図42 すいかの作付面積及び収穫量の推移

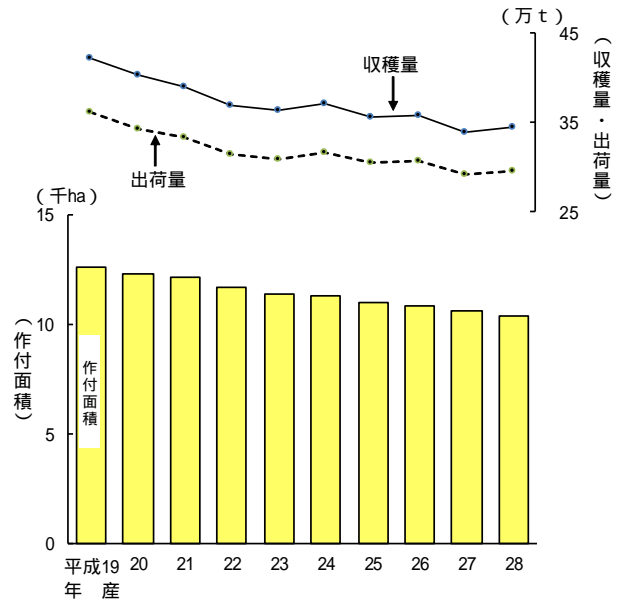


表42 平成28年産すいかの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
すいか	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	10,400	3,320	344,800	296,400	98	103	101	101	103